

# 2011年度 事業計画

2011年1月1日から2011年12月31日まで

特定非営利活動法人シマフクロウ・エイド

はじめに

法人設立から4年度目は、引き続き活動の基盤整備に重点を置く。シマフクロウの保護・保全活動を推進する調査・パトロール、給餌を続行し、保護の担い手を随時募集し人材発掘と育成に努める。また保護活動で得られた知識や問題点を環境教育やエコツアー、PR活動など普及啓発を通じて地域や社会に還元し、町内外の賛同者や行政、企業、団体等からの協力や支援の輪を広げ、持続可能な保護活動の循環を目指す。

<各事業の概要>

## I 保護・保全・支援事業

### 1. 給餌

#### 1) 給餌事業

シマフクロウの繁殖率向上のために、おさかな寄付収入で活魚を購入し、給餌池に放流する。

#### 2) 給餌のための募金活動

おさかな寄付の必要性やシマフクロウが直面している問題を広く多くの人に伝え、活動への理解と関心の輪を広げ、昨年に引続き募金活動を行う。

### 2. 調査・パトロール

シマフクロウの保護保全活動の適切かつ効果的な実施のために、その分布行動圏、生息・繁殖状況等に関して昨年度に引続き以下の調査を行う。

#### 1) 生息確認調査

生息を確認する調査を行い、未だ知られていない繁殖地の発見に努める。

#### 2) 繁殖個体と幼鳥の経過観察及び生息地パトロール

繁殖及び生息が確認されている地域において観察を行い、繁殖生態の理解を深め知識の蓄積を行い、繁殖に悪影響を及ぼす事項について注意を払う。

#### 3) 繁殖候補地及び周辺における亜成鳥の行動調査

繁殖候補地及び周辺域において、単独個体の行動調査を行う。

#### 4) 繁殖及び生息確認が行われており、かつパトロールが不十分な地域におけるパトロールの実施。

繁殖及び生息が確認され、かつパトロールが不十分な地域において、普及啓発を兼ねたパトロールを行う。また、シマフクロウへ悪影響が懸念される場合、緊急措置としてのパトロールを行う。

## 5) 調査・パトロールのための募金活動

調査・パトロール実施の必要性やシマフクロウが直面している現状を広く多くの人に伝え、活動への理解と関心の輪を広げ、昨年に引続き募金活動を行う。

## II 人材育成事業

保護活動を次世代に継続する担い手をホームページ等で随時募集し、やる気のある人材の発掘と育成に取り組む。

## III 環境教育事業

### 1. 子供向けの活動

地域の子どもたちを対象に、身近な自然やシマフクロウについて親しむ体験活動等を行う。

## IV エコツアー事業

昨年度に引き続き、シマフクロウが直面する問題やそれに向けた保護活動への理解と関心を深めるツアーを会員限定で開催する。

## V PR 事業

シマフクロウが直面する問題やそれに向けた保護活動について、広く多くの人に知らせ、会の賛同者を増やし自主財源を確保し、持続可能な保護活動の循環を目指すために、以下のPR活動を行う。

### 1) ホームページによる PR

活動内容、必要な支援、募集内容等を的確に表現し、サイト来訪者に活動への理解と関心を推進し、支援者の拡大を目指す。

### 2) 各種印刷物や入会パンフレット等による PR

- ・ 会員限定で会報を発行し、会の活動やシマフクロウ関連ニュースなどを紹介し、会員の関心と理解を推進する。
- ・ 各種印刷物等で、広く多くの人に活動への理解と関心を推進し、支援者のすそ野を広げる。
- ・ 地域住民向けに、会の活動等を紹介するチラシを随時配布し、活動への理解や関心を推進する。

### 3) その他の PR 活動

必要に応じて随時 PR 活動を行う。